

平成28年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年4月12日

上場会社名 株式会社 ラクト・ジャパン 上場取引所 東
 コード番号 3139 URL http://www.lactojapan.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八住 繁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当 (氏名) 前川 昌之 TEL 03 (6214) 3831
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第1四半期の連結業績（平成27年12月1日～平成28年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第1四半期	22,315	—	632	—	267	—	158	—
27年11月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年11月期第1四半期 △392百万円 (—) 27年11月期第1四半期 一百万円 (—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第1四半期	32.33	—
27年11月期第1四半期	—	—

- 当社は、平成27年11月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年11月期第1四半期の数値及び平成28年11月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。
- 平成28年11月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年11月期第1四半期	40,827	9,851	24.1	2,014.75
27年11月期	39,321	10,390	26.4	2,125.08

(参考) 自己資本 28年11月期第1四半期 9,851百万円 27年11月期 10,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	—	—	30.00	30.00
28年11月期	—	—	—	—	—
28年11月期 (予想)	—	—	—	31.00	31.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年11月期の連結業績予想（平成27年12月1日～平成28年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	40,930	△15.1	450	△28.3	280	△25.9	57.27
通期	85,140	△13.1	1,080	△19.6	700	△15.8	143.16

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年11月期1Q	4,889,500株	27年11月期	4,889,500株
② 期末自己株式数	28年11月期1Q	一株	27年11月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年11月期1Q	4,889,500株	27年11月期1Q	一株

(注) 当社は、平成27年11月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年11月期第1四半期における期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結業績予想本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれております。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の不透明さが増す中、米国の追加利上げ観測が後退したことなどを背景に円高、株安が急速に進行しました。企業業績は一定の改善がみえてきましたが、個人消費、輸出の伸びは頭打ちとなっており、来年4月に予定されている消費税増税を再度延長する可能性も否定できない状況となっております。

このような状況の中で、当社グループは、日本及び事業展開をおこなっている海外各地域において堅実な営業を展開してまいりました。さらに、アジア事業においては、チーズ製造・加工設備の拡充ならびに生産効率の改善を推進してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績といたしましては、売上高は223億15百万円となりました。営業利益は6億32百万円、経常利益は為替差損の影響等により、2億67百万円となりました。また、親会社に帰属する四半期純利益は、1億58百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1,505,330千円増加し、40,827,143千円となりました。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末と比べ1,566,033千円増加し、38,329,565千円となりました。主な要因は、現預金および売上高の増加等に伴う売掛金及び受取手形が増加したことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末と比べ60,703千円減少し、2,497,578千円となりました。主な要因は、有形固定資産の減価償却によるものです。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ1,683,949千円増加し、16,783,108千円となりました。主な要因は、短期借入金の増加等によるものです。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末と比べ360,848千円増加し、14,192,918千円となりました。主な要因は、長期借入金の増加によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末と比べ539,466千円減少し、9,851,117千円となりました。主な要因は、繰延ヘッジ損益が350,145千円、為替換算調整勘定が174,510千円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月期の連結業績予想は、平成28年1月14日に公表いたしました内容から変更しておりません。

当社の輸入取引における仕入契約は原則として外国通貨建となっており、為替変動リスクを回避するため、仕入契約締結の際に金融機関と為替予約を結んでおります。

また、当社は会計規則に基づき、仕入計上時期を船積日とし、仕入計上に使用する為替レートは船積日の実勢レートとしております。(予約レートではない)

一方で、当社の標準的な営業循環では仕入契約から商品が船積されるまでに平均2-3か月の期間があり、その1か月後に仕入代金の決済が行われ、さらにその2か月後に売上が計上されます。

従いまして、仕入契約時に為替リスクをヘッジしても、仕入契約から仕入計上までの期間に為替変動があった場合には、損益計算書の各利益段階では、為替変動による影響を受けることとなります。

具体的に仕入契約時点から仕入計上時点までの間に円高が進行した場合には、以下のとおりとなります。

①仕入代金決済時

仕入計上レート（円高）と仕入決済レート（予約レート＝円安）の差により、営業外費用として為替差損が先行して計上されます。（経常利益・減）

②売上計上時

売上が計上された際には、売上計上レート（契約レート＝予約レート＝円安）と仕入計上レート（円高）の差が売上総利益に含まれて計上されます。（売上総利益、営業利益、経常利益・増）

これら①、②により契約締結時に想定していた利益を確保することとなります。

（円安進行時には、逆に営業外収益として為替差益が先行して計上され、売上計上時には売上総利益が小さくなります。）

また、4半期決算などのタイミングにより、売上が完了していない場合には、上記①における為替差損のみが先行して計上されるため経常利益の減のみが反映されることがあります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間において、オランダに現地法人子会社Lacto Europe B.V.を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替を行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,132,059	6,661,851
受取手形及び売掛金	12,694,687	14,569,369
商品及び製品	18,331,495	16,104,271
原材料及び貯蔵品	164,799	323,311
その他	440,490	670,762
流動資産合計	36,763,532	38,329,565
固定資産		
有形固定資産	697,739	644,168
無形固定資産	95,125	87,030
投資その他の資産	1,766,848	1,767,812
貸倒引当金	△1,432	△1,432
固定資産合計	2,558,281	2,497,578
資産合計	39,321,813	40,827,143
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,619,638	6,783,435
短期借入金	1,559,780	4,560,212
1年内償還予定の社債	355,000	355,000
1年内返済予定の長期借入金	3,686,670	3,790,916
未払法人税等	174,666	119,772
その他	703,405	1,173,771
流動負債合計	15,099,159	16,783,108
固定負債		
社債	860,000	840,000
長期借入金	12,201,554	12,584,374
退職給付に係る負債	263,404	273,293
役員退職慰労引当金	224,748	228,508
資産除去債務	37,427	34,667
その他	244,935	232,074
固定負債合計	13,832,070	14,192,918
負債合計	28,931,230	30,976,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,094,969	1,094,969
資本剰余金	1,143,439	1,143,439
利益剰余金	7,407,745	7,419,132
株主資本合計	9,646,154	9,657,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	359,566	333,368
繰延ヘッジ損益	△41,200	△391,345
為替換算調整勘定	426,062	251,552
その他の包括利益累計額合計	744,429	193,575
純資産合計	10,390,583	9,851,117
負債純資産合計	39,321,813	40,827,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
売上高	22,315,810
売上原価	20,947,705
売上総利益	1,368,105
販売費及び一般管理費	736,065
営業利益	632,039
営業外収益	
受取利息	911
受取配当金	2,192
雑収入	9,293
営業外収益合計	12,397
営業外費用	
支払利息	72,312
支払手数料	66,670
為替差損	227,273
雑損失	10,190
営業外費用合計	376,446
経常利益	267,990
特別利益	
固定資産売却益	118
特別利益合計	118
税金等調整前四半期純利益	268,109
法人税等	110,036
四半期純利益	158,072
親会社株主に帰属する四半期純利益	158,072

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	158,072
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△26,198
繰延ヘッジ損益	△350,145
為替換算調整勘定	△171,911
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,598
その他の包括利益合計	△550,853
四半期包括利益	△392,780
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△392,780
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。